



垂水支部 2月号

建設ひょうご

発行所
〒652-0802 神戸市兵庫区水木通5丁目2-9
兵庫県土建一般労働組合
TEL 078 (576) 6721(代)
FAX 078 (576) 6726
http://www.hyogodoken.or.jp
編集人 教官部長
(森本佳明)
(組合員の購読料は組合費に含まれています)

どけん 垂水

検索

春のレクリエーション

三大牛で おなかいっぱい



近江牛、飛騨牛、松坂牛食べ放題

三大牛食べ放題と
近江八幡をめぐる

まだ寒い日もありますが、春はもうそこです。春のレクリエーションのご案内です。

4月1日(日)

行き先

関ヶ原から近江八幡

参加費

大人(中学生以上)

5000円

小人(小学生以下)

4000円

定員 80人

2月24日～5月25日
まで、組合員数1000人目標に春の組織拡大月間に入ります。

この期間に友人知人を紹介し、その人が組合員になると紹介者に奨励金として5千円をお渡しします。

近い将来、建設職人の平均年齢の上昇や法人化などにより、脱退する人が増えてしまうのは避けられません。

職場等で様々な組合のメリットを伝えて、加入者を増やせるようご協力お願いします。

またこれまで拡大月間中には、垂水区内の色々な所に捨て看板を立てて来ました。しかしここ最近、環境や美観の維持のためすぐに撤去され、組織部も限界を感じています。

ご自宅の塀や倉庫・事務所などに常時看板を設置させて頂ける方は、支部事務所迄ご一報下さい。 門下 記

春の組織拡大月間 みんなで協力してめざそう

15

申し込みは垂水支部へ
705-2048
お早めにね。



水郷の街並みへ

行程

- ・垂水漁港出発 (8:00)
阪神・名神高速で一路滋賀県へ
- ・多賀大社
イザナギとイザナミを祀る神社です
- ・昼食：レストラン花伊吹(関ヶ原)
食べ放題！近江牛のすき焼き・飛騨牛
ローストビーフ・松坂牛の寿司
- ・近江八幡(新町通り～日牟禮神社)
古い街並み散策
- ・ラ・コリーナ近江八幡(お土産購入)
バームクーヘンがとても美味しい
- ・垂水漁港着 (18:30頃)

事務所だより

新加入の皆さん

対象期間

[H30/1/13]-[H30/2/7]

氏名	職種	分会
世良田 貢	鉄骨工	垂水東
山田 健一郎	鉄骨工	垂水西
山尾 健三	配筋工	名谷
佐伯 真希	建築事務	名谷
満田 恵	配管工	名谷
丸田 ルミ	建築事務	多聞
内橋 一郎	内装工	多聞
澤中 瑠人	内装工	多聞
藪崎 誠也	塗装工	多聞
南 正成	現場監理	舞子
岩崎 涼	電工	舞子

合計 11人

組織数 1月末 973人

健康保険料・組合費は、10日までに納入をお願いします。

インフルエンザ予防接種

インフルエンザが流行っています。

周りにインフルエンザの感染者がいて体調が悪くなったら、まず医療機関で検査し仲間の職人にうつさないように心がけましょう。

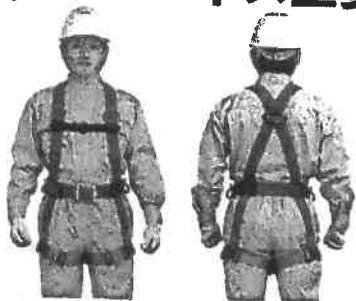
建設国保ではインフルエンザの予防接種に対して1世帯あたり4000円の助成金が出ます。病院で領収書をもっておいで事務所までお持ちください。

ウイルス性胃腸炎に注意

ノロウイルスも流行っています。

インフルエンザの予防にもなりますのでうがい、手洗いをまめに行いましょう。

フルハーネス型安全帯



健康診断
胃カメラ検診
のお知らせ

4月から10月にかけて順次胃カメラ検診を行います。機関誌3月号に申込書が同封されますので、受けたい方は申し込んでください



定員は40人です。

3月25日(日)13時 30分より、大倉山公園野球場にて決起集会を行います。参加園野球場にて決起集会を行います。参加

3・25 賃金・単価引き上げ
神戸地区決起集会

13:00開場 13:30開会
参加手当
本人 5000円
家族(小学生以上)3000円
※機関誌の帯封と交換
※雨天時は11時までに支部に連絡下さい

現場での安全帯がかわる

厚生労働省は2020年代前半までに、建設現場で高さ5メートル程度以上の高所作業では胴体フルハーネス型の

部全体を支持するフルハーネス型安全帯の着用を義務付ける方針です。

なかでも国内で多く普及している「ももベルト水平型」と呼ばれるタイプなどの仕様を国際規格に合わせ安全性をより高めることとす。

組織活動者会議
分会活動の活性化を

組織活動者会議は分会の強化です。15日(日)を、4月15日(日)にレバンテ垂水3階で行います。今回の会議テーマは「分会強化により支えるよう考えています。」を、4月15日(日)にレバンテ垂水3階で行います。私たちの組合だとい意識をしっかりと持ち、より良い組織にするために、まず分会活動を活性化し、有意義な活動が出来るよう考えています。分会強化により支部を支え、多くの組合員の声を本部に届け、組合の団結を強めます。『絆を強め、めざせ1000人』